



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞いてまで原爆のことは何も知らなくてただ「こわい」という印象しかありませんでした。本や写真を見たことはあるけど、その時は色々な感想をもって早く忘れてしまっていました。今回お話を聞かせていただいたり、映像をみたりして、改めて「こわい」と感じるよりもはじめて知ることが多かったです。原爆が落とされたときの様子、爆者の姿、辺り一面焼け付いた「かみ」だけの世界、聞いていて「なみだ」がでてくるような話ばかりで今まで全く関係がないと思、ていた自分が情けなく感じてきました。当時広島にいた人も原爆が落とされるなんて考えもしなかったろうし、何人か生き残った方も焼け付いた島に居た広島の人で想像したこともないと思うので考えれば考えるほどかたくなってました。今回の授業を受け、原爆のことと知った私たちが、また誰かに教えてあげて、原爆が落とされた日本の一人として、世界に平和を伝えたいと強く感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

2/8

広島と長崎に起こった原子爆弾投下。ぼくは、原子爆  
 弾のことは、あまり知らなかった。原爆先生と呼ばれていた  
 池田さん。池田さんは17才の時、陸軍に入ったらしい。  
 本当は21才からなのに、17才から入った。広島に投下され  
 た原爆。そのえいきょうで、広島市の人口35万人に対  
 し、被爆者数24万人。そのうち死者数14万人のうち  
 2万人が、一瞬にして亡くなったと聞いた。しかも死亡率  
 40%。5人に2人が亡くなるという計算だった。また、原  
 爆病という病気もあり、それは、非常におそろしい病  
 気だと言う。今も原爆病によって、苦しんでいる人がい  
 る。原爆投下された時、ものすごい温度の熱風がお  
 そいかかったという。その温度、約7000度。この熱風  
 にまきこまれた人たちは、体全体にわけどなどをおい  
 たらに、ほうげきはというのが2回にわたって発動したとい  
 う。このほうげきはで、体がぼろぼろになったという。  
 ぼくは、その時、産まれてなかったから分からなかったけど、  
 原爆は、人々を死においっめる、すごくおそろしいものなん  
 だな。と思いはした。もし、ぼくが陸軍に入っていたら、原爆投下  
 のようなことがあったら、この経馬券をいかに、人々を助けたいかと思はした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して、原爆はおそろしいものなんだと、改めて思いました。原爆について、おそろしいもの、広島市の建物がほとんど「ふきとんだなど、少ししか知らなかったけれど、この特別授業を受けて、原爆とはどんなものかを知りました。と中、これ以上聞きたくなかったり、想像すると気持ち悪いと思ったところや、うまく想像できなかったところもあるけど、ほぼ最後まで聞いて良かったと思います。うまく想像できなかった部分は、全部ではないけれど、写真もあり、少し見たくなかったけれど知らないでいるよりは、知っていた方がいいので、見て良かったです。その他、私は義三さんが、原爆で死んでしまった人の死体を見て、「きれいすぎる。」

と、言ったことにおどろきました。私にとっては、あの死体でも気持ち悪く思えるのに、義三さんがきれいと言ったということは、現場には、あの死体よりもひどい死体があったのかと思うと、その人たちがかわいそうになってきます。

と中、保健室へ行ったせいで、授業をちゃんと聞けなくて、すみませんでした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

ぼくが今日の2、3日時間目に行、た原  
 火暴先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業で原火暴について  
 とても言詳しく学んで思、たことは4つあ  
 ります。1つ目は候<sup>き</sup>補<sup>ほ</sup>にな、た都市の中<sup>ちゆう</sup>で  
 一番強く推<sup>お</sup>した木<sup>き</sup>たのが京都<sup>きんぐ</sup>だ、たこと  
 だ。ぼくは今年<sup>こんねん</sup>京都<sup>きんぐ</sup>に行くので原火暴が投<sup>な</sup>下<sup>げ</sup>  
 されたよ、か、たと思<sup>おも</sup>りました。2つ目は原  
 火暴から出<sup>で</sup>てくる物<sup>もの</sup>の1つ熱<sup>ねつ</sup>線<sup>せん</sup>です。  
 ぼくは地上<sup>ちゆうじやう</sup>から600mも高<sup>たか</sup>離<sup>はな</sup>れていても  
 地上<sup>ちゆうじやう</sup>の温度<sup>おんど</sup>が3000°Cもあるな、とす、こ、り  
 思<sup>おも</sup>ったか、らです。3つ目は原火暴から出<sup>で</sup>てくる物<sup>もの</sup>  
 の2つ目<sup>ふたつめ</sup>衝<sup>つ</sup>撃<sup>げき</sup>波<sup>は</sup>です。ぼくはエ/ラ/ゲ/イ  
 が壊<sup>こわ</sup>れる2つ目の衝<sup>つ</sup>撃<sup>げき</sup>波<sup>は</sup>が2回もく、  
 らな、と小<sup>こ</sup>布<sup>ふ</sup>と思<sup>おも</sup>いました。4つ目は原  
 火暴から出<sup>で</sup>てくる物<sup>もの</sup>の3つ目<sup>さんつめ</sup>方<sup>かた</sup>射<sup>しやう</sup>線<sup>せん</sup>系<sup>けい</sup>です。  
 ぼくは方<sup>かた</sup>射<sup>しやう</sup>線<sup>せん</sup>系<sup>けい</sup>の言<sup>ごん</sup>台<sup>たい</sup>をす、こ、り2日<sup>ふたにち</sup>時間<sup>じかん</sup>や、  
 日<sup>ひ</sup>時間<sup>じかん</sup>もか、か、ると言<sup>い</sup>ったので大<sup>だい</sup>事<sup>じ</sup>な、ことな、人<sup>ひと</sup>だ、と  
 思<sup>おも</sup>ったか、ら、最後<sup>さいご</sup>に原火暴先生<sup>ひろしませんせい</sup>の特<sup>じゅこう</sup>別<sup>べつ</sup>  
 授業<sup>じやうぎや</sup>をし、こ、ら、た、あ、り、が、と、う、ご、り、ま、し、た、

道



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

2/8

今回の授業では今まで知らなかった原爆のおそろしさを知ることができてよかったです。先生の父が体験したこの話では被爆者のかいたいたし、姿、原爆と下時の光景が有りありと目に浮かんできました。目かけたくても目かけられないもとかはさやたくさんの恐怖にさらされ、元安川での遺体処理作業ではこわさも感じられなくなっていたことや被爆者の傷口の様子も想像することができました。また、少い量のウランでも広島を破壊してしまう原爆のおそろしさ、今では世界の一部の国々がよく土力として広島に落とされた原爆の1000倍以上もの力をもつものを持っているということも聞きとてもおどろきました。今日の授業で原爆のこわさ、戦争のおそろしさを改めて実感し、戦争はしてはいけない、平和が一番だと思いました。原爆先生の授業は戦争を考える機会の一つとなりました。本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの授業を受けて、改めて戦争のひさびさを考えることができました。実際に原爆した所に行った人の証言を聞くと戦争はこの世界になくても核兵器「原子爆弾」そのほかのものも世界中一つも残らないようにしたいと思われました。また爆発して一しゅんにして広島や長崎の人々の命がなくなるということがすごくわかりました。けがをして苦しみながら最後になくなるというのは自分がもしそうなったとしたら考えただけでこわくなります。今二度と戦争をしないようにするということをしている人は世界中に数えきれないほどいると思うと今内戦など争いをとすのはなぜだろうと思いました。ぼくが大人になっても戦争をぜったいにしないで平和な日本が世界が続いてほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生(池田さん)の話を聞いて  
改めて原爆というのほものすごくおそろしいもの  
だと強く感じました。なぜかというと原爆に  
あたったら人間はいっしょんで気体になったりし  
てしまうからです。約90分間の中で一番心に  
のこったのは広島市の人口の40%が原爆に  
よって死んでしまったことと池田義三の  
体馬喰だんの少年の物語です。少年の女市の包  
帯の中にうじ虫がいてセンセーショナルなの  
にけんめいに治そうとしている兵士に感激し  
ました。初めて気づいたことではぼくしん地  
の空気の物語です。原爆のまわりの温度は約7  
000度でもものすごくあついためそまにある空気が  
ぼうちやうした結果外に逃げまわると空気がなく  
なり真空状態になると周りの空気がない空気  
のとまろに空気をおくると激しく上昇気流がおこり  
原爆空ができるということです。このように原爆  
先生が教えてくれたことを生かしてこれからは原爆  
のおそろしさをかみしめていきたいです。

原爆



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日は、特別授業をしてくださってありがとうございました。私は、原爆のことは、テレビなどで見たことがありましたが、今回の授業で、簡単に知ることができないことを知ることができました。最後の方で写真でみた、手をななめ前に出している女の人の形の写真はしょうげきを受けました。私かそうぞうしていたのとは全然ちがったのでおどろきました。また、原爆先生のお父さんの5分のビデオでは、お父さんの表情を見て、どんなにうらやまのかか伝わってきました。原爆のおそろしさを知ることができました。死者数が14万人、5人に2人が死亡するということにもおどろきました。義三さんが体験したことは、そうぞうかできないほどこわいことが分かりました。人間のような人の姿を見たら、私だったらにげ出すかもしないと思いました。また、太陽よりも温度が高いことを知って、改めて、原爆はすごいこわいと思います。今回の授業のおかげで、原爆のこわさやおそろしさを改めて、知ることができたので、いい経験になりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/8

ぼくは特別授業を受けて、改めて原ばくのおそろしさを知りました。原ばくが落とされると、太陽のような物が下注、体内の水を蒸発させたり、あたりの空気をぼう張せたりすることを知りました。また人間はひふがはがれたり、わきの下をこすって痛くしないように、手をたれさげで歩いたり、うじ虫が傷の中入ったりすることを知りました。そして、ぼくは原ばくの色々なことも知ることができました。その中でも、60kgのウラニの1kgがねんしょうしたということ。ぼくは、1kgのウラニが広島を1人ではかいしたのだから、60kgのウラニがねんしょうしたら、中国地方の県が1人にしてはかいされると考えました。ぼくは、この授業を受けて、原ばくは二度落とされてほしくないと思いました。また、これからは戦争のない平和で安全な国になってほしいと思ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今回の90分間の授業で、改めて原爆のおそろしさを知ることができたと思います。

ウラン1kg、ゴルフボール1つ分の大きさで、広島を街をはかいたのだから、60kg全てを投下したら...と考えると、とてもおそろしくなりました。また、原爆が上空600mで爆発した時の説明で、「上空600mに太陽があることと同じようなこと」と聞いて、おどろいたし、そんなことを考えられませんでした。

被害にあつた方の様子などをくわしく教えてくださいましたので、もう、二度とこのような事をくり返してはいけなし、絶対に忘れてはいけなしと強く思いました。そして、現在ではウランの1000倍ものいりよくの爆弾があると知り、その爆弾を使う時が来ないような、平和な世界になつてほしいとも思いました。

私たちが、原爆について次の世代に語りつぐ番が来るかもしれないので、今回学んだことを忘れずに、何かに生かしていきたいです。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話 を聞いて原爆のひびき  
 がよくはかりました。原爆の本を前に読んだことが  
 あるけどそれよりももって原爆のことがよくわがま  
 した。うこの皮ふがはかゆい、きずぐちにうじ虫が  
 いるのを初めてしました。原爆は太陽よりもあつくて  
 地上は3000度にもなることになっておどろきました。  
 死亡率が40%は多いと思います。爆がマ機に  
 つんでいった60kgのウランの95kgもが爆発して  
 いたから60kg全てが爆発したらどうなる  
 か考えられるものすくなくあります。京都には文化財  
 があるから原爆をおどすのをやめたというのほ  
 おどろきました。もう原爆は使わないでほしいで  
 す。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/8

今日の特別授業で、原爆の話をとても知  
 れました。土)ラ、ゲイのこじや、爆弾投下のこ  
 となび、矢張り、こじかたくこんありました。  
 原爆が時速300kmで落ち、人や建物をいっしょ  
 で消して、熱気象と衝撃波の話を聞いて、こ  
 てもおもしろいと思いました。衝撃波は440  
 kmが毎秒の速さで来たら「そりゃ、ぶっとぶよ」と  
 思いました。原爆のまっすぐな、助けよう  
 とし、ひらば、たごひら、かほが、水落ちたのは一  
 番いんほうのこじました。ほくは、「じごくだ」と  
 思いました。ほくはせ、たいに原爆を使わな  
 いでほしいと思いました。もう戦争  
 はしない、と決ま、てけるけど、もしも戦争  
 があきたら原爆も落とさないでほしいと思  
 いました。原爆先生、原爆の話をしてくれて  
 ありがとうごさいました。お父さんの話、ほ、こ  
 ても感動しました。また原爆の話をしに  
 来てください。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生<sup>じゆこウ</sup>の特別授業を受講して

表

。原爆先生の話聞き、私ほとても多くのこと  
が心に残りました。1つめは、京都が原爆  
投下都市としてとても推されたことです。  
2つめは、エノラ・ゲイがチベット大佐とい  
人の母の名前だということです。理由は、  
爆撃機に母の名前をつけたのかかとても不  
思議だからです。3つめは原爆が爆発した  
後の丸いものの表面が太陽より1000℃高い  
7000℃だということです。4つめは、ウラニ  
ウムで広島を燃やさせたこと。た  
せなら、ウラニウムがたった1kgあるだけで、  
大きないりよくをだしたので、量が少なくなると  
世界がこわれちゃうのではないかと思  
からです。私は原爆先生の話聞き、改  
めて日本が戦争をしていない時に生きられ  
ていることがとてもありがたいと思  
いました。  
そして日本がこれからもずっと戦争をしないよう  
にいのりたいたいです。私たちに原爆のことを  
教えていただきありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

今回は、原爆の事について教えてくれてありがとうございました。普段教科書や本では学べないことが知れました。実際の体験のことを話してくれたり、原爆の落ちた細かい時刻なども教えてくれました。候補になった都市では、主に広島と長崎だけかと思っていたけれど、新潟や京都も候補に上がっていたことは初めて知りました。また、原爆「リトルボーイ」は9632m上空から投下したことや、太陽の平面温度が6000℃だけど、それを上回る7000℃という熱さが600m上にあると考えると、とても熱く感じることだと思う。熱すぎて、体内の水がいつか蒸発することにより、炭の固りになってしまうことがおそろしくてしげたがありません。このようにいろいろ教えてくれてありがとうございました。広島の資料館に行って見てみたいなく少しだけ思いました。今日は、原爆について、いろいろと教えてもらってありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

自分は、原爆先生の特別授業を受講して、戦争のおそろしさを改めて知り、戦争のひさんさまいままですら以上にならざりとも知ることが出来ました。なので、自分は、日本も、日本以外の国々も一生戦争をしないで、明るく平和な世界であってほしいと思いをしました。

また、原爆の強さ、おそろしさも、いままですら以上にしっかりと知りました。原爆でたくさんの人々が被害を受けたことは知っていたけれど、これほどひどかったとは思っていませんでした。

この授業の中で一番おどろいたことは、原子爆弾の表面が太陽の表面よりもあついということです。今回の授業でいろいろなことを知ったので、もっといろいろなことを知りたいです。



## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

私は、この授業で、原爆のことを知りました。  
「なぜ、広島に原子爆弾が投下されたのか」、「原子爆弾とは  
どういうものなのか」などを、分かりやすく授業として、学んで、  
よく知ることができました。そのときは、どうなっていたのか、  
さっぱり知ることができ、よかったですと思います。また、  
原子爆弾のさかんな部分（知らなかったこと）も、  
知り、もっと大変なことになっていたと思うと、もうこういう  
ことにならないでほしいと、あらためて思いました。  
また、「死亡率が40%」という知らなかったことも知り、  
おどろきました。原子爆弾を投下するのを、計算して、  
やっていたのに、投げたかった所よりちょっとずれていたのは  
なぜだろうと思いました。初めて知ったことが多く、  
今も分からないこともあるけれど、良い経験になりました。  
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

218

私は原爆先生の授業を受講して原爆のこわさを知りました。広島に投下された原爆「リトルボーイ」で広島市人口35万人中14万人の人が死んでいると言う事を聞き、私は初めて原爆のこわさを知りました。また、池田義三さんが体験した事を、一フーフアいぬいにおしえてもらい原爆とは何か？原爆で死んだ人の死亡率などたくさんの事を学びました。私が今日の授業を受け一番、おどろいたのは、池田義三さんの体験した話の中で、死んだ人の体はおおやけどで体の皮がめくれたと言う事でした。それを聞き、私はおどろきました。私は将来も原爆のこわさを忘れずに二度とこのような事が起きないようにしようと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/8

この90分間、本や資料だけでは知ることのできないきちやうな話を聞くことができてとても感謝しています。原火暴が投下されるときのアメリカの枚らひ、火暴げきする場所の候補、そして原火暴の名前や仕組みまでおそわることができました。原火暴先生のお父さんが実際に原火暴を体験し、また実際の被暴者を見ていることを知ってとてもおどろきました。アメリカの原火暴を投下する候補にも厳しい条件があったこと。実際に日本に原火暴を投下したB29火暴げき機エノラゲイのエノラゲイというのは、チベットさんの母の名であること。広島や長崎以外にも、たくさん候補が上がっていたことなど、今まで知らなかったことばかりでした。また、今日原火暴先生の話聞いて、あらためて戦争はしてはいけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

本日は、貴重なお話を90分も聞かせて頂き、ありがとうございました。改めて、原爆の恐さ、兵士さんの気持ちを知ることができました。原爆を落とす都市の候補として、京都が選ばれたけど、「文化財を失わないため、日本人の感情を考えると」という理由で落とさないのは不こう平だと思いました。同じ日本なのに、「人間としてここに落としてはいけない。ではここに落とそう。」という考えがまず、人間としてダメだと思いました。そして、3.12m約47の原爆、「リトルボーイ」の破壊力はすごすぎる、と思いました。原爆が落ちると、地上の600m上空に太陽よりも熱い物体があり、地表の表面温度は鉄が溶ける温度の2倍(3000℃)。衝撃波の速さが音速の100m/秒も速い、440m/秒。そして、原爆に入っていたウラン60kgのうち、たった1kg、ゴルフボール1個の大きさで、広島を破壊する。人口35万人中約2万人がいっしょでなくなってしまう。ビル前の階段に座っていた人は、黒い影のシミだけを残してなくなる。とても悲しく、私も涙が出ました。私は、どんな理由であっても、二度と戦争をしてはいけない、決して核兵器や武器などの大切な人の命をうばう兵器を作ってはいけない、持ってははいけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/8

原爆先生の話を聞いて、おそろしいことがたくさんありました。原爆先生は、表現や音など、細かいにおしえてくれて、とても分かりやすかったです。爆発するときなども、さしいしは、何をしているか分からなかったけど、いきなりドーンと音がでて、ビックリしました。私が見ていたことも、まちがいたとしかた(り)体馬喰した人しか知らないこともしれてよかったです。私は、原爆ドームに何回か行ったことがあるけど、その時は、まだ小にかたので、「かい」だけがとて思っていたけど、今日、あらためて、その日のことを聞いて、「二度とやてはなけな」が本当におそろしいことが、分かりました。話の中には、少し生々しく、グロイ所もあったけど、原爆のおそろしさを知れたので、とても良かったです。原爆の体馬喰した人が少なくなっているので、今日話してもらったことを、次の世代、また次の世代へと話し、二度と戦争や原爆など、おきないよう、したいです。

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私はこの原爆先生の話を聞いて、戦争はやっぱり  
いけないものなんだと改めて思いました。  
広島や長崎で原子爆弾が落とされていると  
いうことは社会で習っていたけど、こんなに悲さん  
なものだったということは知りませんでした。広島  
に住んでいた人たちが原爆により、いっしょんですみ  
の用な物になり命を落としていったというのを聞  
いた時は本当に怖かったです。一発の原子爆弾  
で亡くなってしまった人が14万人もいて広島市の人口の  
5人に2人が痛みや苦しみと共に亡くなっている  
ということが今日、分かり、とても悲さんだんだう  
なと思います。だから、これから、これから先ずっ  
と平和な日本、また世界であるために、私たちは、  
原爆ドームを大切にしたり、このような幸せな時  
間を大切にしないといけないんだなと思いました。  
今日はこのような授業をしてくださってありが  
ごさいました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/8(月)

本や教科書では分からない戦争の悲しさがよく分かりました。池田義三さんは、軍隊として、人々のためにたくさんつくっていてすごいと思いました。私が一番おとろいた言は、原子爆弾が、太陽よりも熱いという所です。太陽の表面温度は6000℃だけど、爆弾は100万ともし、こんな熱くて、<sup>丸い</sup>丸いものが空から落ちてきたら、たおもないと怖くと思いました。候補にわた都中に、京都が強くおさめていたのはびっくりしました。広島に落とされた「リトルボーイ」には、「ウラン(ウラニウム4のりやく)のゴルフボールつくらいの大きさで、重さが1トンもあるなんてびっくりしたし、あれ一つで一つの町を破壊してしまうなんて、改めて原子爆弾は怖いと思いました。あれが60kgあたり、日本全体が危ないと思ひ、やはり戦争はしてはいけないと思いました。被爆者の人たちが、手を前にして、指からたゆさがる皮や、黒こけになってしまった体など、目の前に見ると、恐怖しかないのではないと思ひます。多くの人の命をーしゃんにしてらばってしまう原爆。まだ怖くて戦争についての展示の場には行けませんが、もっと大きくなったら行って、もっと戦争の悲しさについて理解していきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

218

本で読んだりするのはなかなか聞く  
事のできない貴重なお話をしていただき  
ありがとうございました。

池田先生のお話では実際に池田先生のお父さんが体験した事を教えてくださいました。池田先生のお話では双葉音を見つけたり、お話で出てくる人のまねをしたりして下さってとても  
わかりやすくおもしろくお話を聞くことができました。

ぼくは資料によつての説明の時、初めは投下の候補となる有力都市が京都であったことにおどろきました。京都にはたまに旅行に出かけますが、あのきれいな町がこわされないでよかったと思いました。また、原爆は投下目標地点の真上で落とされたものと思っていたが、約4kmもはなれたところで切りはなされたことをはじめて知りました。現代では実際原爆を体験した方がかなり少なくなっていると思うのでこのお話を聞いたぼくたちが後世へ原爆について伝えていかなければならないと思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

218

原爆先生の話を聞いて、私はほとんどなにもし  
 りかたていないと思います。私がどけたわけ原爆  
 のあとの話を聞いても、どけたわけ考えも、先生が  
 いう「地獄」は体験者しか分かんない  
 と思います。頭ではわかっているつもりでも、聞  
 いただけの私のかたはなにもしかたていない。  
 たけど、またたけの私でもみえるしするらしいの  
 こと。これから語ることはしたかぶりて話します。  
 私はまず先生の話を二回三回聞いてきました。  
 肉もたれまがらいて、もつもつして、言葉でありあ  
 ないことだたのでしょ。でも聞いていたたけでも  
 ぞ、とする。私の今の生活と死地やらしいわけはな  
 りて、うめま声、たけい声ひひい、私たたらゆ  
 むいかにくる、しょうでしょ。先生が説明してく  
 りた原爆のいりか、考えたけでぞ、とします。  
 同じことを向回もいって、いいますか、それしか考えりな  
 たので。一言でいえば「じこく」。おりに助た  
 い人がい、はいいるのに助けりない。もろじくつ  
 いにたか、思います。私は原爆の本当のつりたはし

35  
 ない。たけい、今日の話を聞いてしたかぶりてもおそ  
 したはしている。たか、こいからそい、こいがかあにた



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

ぼくは原爆先生の授業を聞いて、教科書にないことを話していました。それは、今までぼくは、原爆を落とす候補が、広島と長崎だと思っていたら、小倉・横浜・新潟・京都などいろいろな都市を候補にしていたなんて、知りませんでした。そして、今まで興味がなかった、広島に原爆を落とした人がエノラ・ケイに乗っていた、チベット大佐だったことも教えてもらいました。

広島に落とされた、原子爆弾の熱線・衝撃波・放射線の中で、衝撃波の速さが毎秒440mもあるなんて知りませんでした。そして、原子爆弾が落とされたときの被爆者数が24万人で死者数が14万人、死亡率が40%もあったのでこれからもこのような怖いことがないように、平和な世の中にしてほしいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/8 (月)

私は先生の特別授業を受講して、被爆者が体験したことを、現代の若い人に伝えていき、「戦争」という恐ろしいことを一生やらないでほしいと思いました。以前から戦争に興味があった私は「はだしのゲン」などのマンガを読んでいました。はだしのゲンでは出来事の本面にしか触れていながら、歴史の本にもそこまで悲しかったとはかかれていませんでした。しかし、先生から教えてもらったことには、すごく驚き、それとともに「戦争」と「原爆」の恐ろしさを感じました。そして、先生のお父さんのビデオを見ていたとき、私は思わず涙を流してしまいました。若い人の中には私のように思わずに「原爆つくってみたいな〜」とふざけて理由もなく言う人もいます。原爆は、たとえ理由があっても使ってはいけない核兵器です。それを理解した上で、将来自分の子孫に伝えていったり、原爆ドームを残すなどの取り組みを行おうと思いました。先生から教えてもらったことは、私にとって一生頭からきえないと思います。そして、日本国民として「戦争」の後悔から絶対にやめてほしいと思います。今平和に暮らせていることをとても幸せだと思い、「死ぬ」などの言葉は使いたくないようにしたいです。そして、友達が戦争や原爆のことをバカにしていたりしたら、注意できるような人になりたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/8 (A)

今回の授業で、ちゃんと知らなかった原爆のことをよく知れました。

私の最初のイメージは、爆発して、火事などでたくさんの方が、せくなったり

けかをしておいたりしたのだというかんじでした。実際に話を聞いて、

映像を見て、本当はもっと恐いものだったんだと実感しました。

とくに、経験者などからの証言が、一番記憶に残りました。

原爆の熱線と衝撃波で、たくさんの方が、炭のような状態に

なっていましたと聞き、また、原爆は、太陽よりも熱い、

と聞いて人間が、そんなものを作ることができた。ととてもびっくり

しました。原爆を落としても、落とされた方も落とした方もあまりメリット

はないんじゃないか、と思いました。敵をやっつけて、自分の国が強くなる

のもいいけど、これからは、もしそうやって強くなると、逆に、たくさん

の敵にまわすのでは、と考えたからです。そもそも戦争自体、良いことでは

ないから、これからは平和に、こたごたかあっても極力話し合っていて、

すませてくれたらいいな、と思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は原爆について  
 はなしていただきありが  
 がとうございました。  
 とくにしょうけき  
 をうけたのが、たまた  
 1人で広島を焼き  
 ばらえるウランとい  
 う物質について非  
 上りしきた、としょうけき  
 をうけました。あのウ  
 ランが60は、広島  
 県というは、しよはないと  
 思います。きょうはま  
 ちよなお話しありが  
 とうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/6

ぼくは原爆の話を知り、改めて原爆は怖い物だとわかりました。ぼくはもし自分がこの人たちだと思って聞いてました。もし自分だったら、死体を運ぶとか、もし自分だったら、この時落ちついていられたか、たぶんぼくは無理です。ぼくはこのようなことを逃げがず"戦った池田さんはとてもすごい、とてもえんげいしています。ぼくも自分の生活の中で、いかなることに逃げがず"たちむかい、こくふくしたいです。戦争は絶対にダメだと改めて実感しました。ほかにもいろいろなことを聞き、とてもいい勉強になりました。また今度先生が来た時はもっといろいろなことを教えてください。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今日、原爆先生の授業を通して本では学べない  
たくさんのことを学びました。私は今まで原爆に対して  
何のきょうみも示さず、テストではどこに原爆が落と  
されたのかを分からずしてしまっていました...

で、今日の先生の授業でたくさんを知りました  
そして私は、その現地かどいかにひどいことかを知  
りました。一瞬間でたくさんの方の命がなくなり、たく  
さんの方が苦しんだなんて知りませんでした。

そして、ゴルフボールほどのウランで広島の人か  
となくなりました。という話になると、聞くのもつらくなりました。  
被害を受けた人も先生のお父さんのかわいそうだなと  
思いました。助けたくても助けられない、死んでゆく  
のを見つめるだけ...とてつらかったです。

今日、先生がたくさんのことを教えてくれてよかったです。  
こういうことを知って私は戦争はやってはいけ  
ないなと思いました。戦争をやって、たくさんの  
命を亡くすより、みんなが仲良く幸せに原爆で  
亡くなった人の命をかんがえて、生きたいと

心かかと思いました。今日は、本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

2/8

私は、昔おばあちゃんから原爆<sup>じゅこう</sup>の話をしてもらった  
 ことがありました。でもおばあちゃんから話してもらった  
 話とはちがひ原爆先生にもらった話は、聞いて  
 いるだけでも、おそろしいような話でした。  
 原爆はおそろしいものということがわかりました。  
 原爆先生は私たちが知ることのない世界を  
 原爆のおそろしさを教えてくれました。  
 私は聞いていておそろしいような、こわいような、  
 気持ちがありました。ウラン、リトルボーイなど  
 のかへいきが広島や長崎をおそったことが  
 私は初めて知りました。条件があ  
 たなんて知りませんでした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

218

原爆先生の特別授業の原下爆弾のビデオを見てとても驚きました。広島に投下された原子爆弾「リトルボーイ」(約4t)を9632mから投下し、爆発し、直径5kmを超えたすごい衝撃波でした。このビデオを見た頃は「とてもすごい衝撃波だなあ、怖そうだなあ」と思いました。ちなみに資料にもあった衝撃波の速さ毎秒440mだったのでそれも驚きました。お一つ驚いたことがありました。それは広島市人口35万人(昼間人口)被爆者数24万人、死者数(昭和20年末まで)14万人いました。ということは5人に2人が心をうばわれた(死亡率40%)のでそれも驚きました。その原爆先生の特別授業をしてくれてありがとうございました。驚いたことを知ることができたので良かったです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生(池田真徳さん)の話を聞いて、改めて原爆のこわさ、残にくさそしてもう二度同じことをしてはいけないと思いました。私が原爆先生の話を一番おどろいたことは、広島に投下された原爆「リトルボーン」の中にあるウランの熱しょうさせた60kgのうちの1kg(たまたのゴルフボールサイズ)で広島にはばく大な被害をもたらしたという事です。もし60kg全てが熱しょうさせていたら日本全てが被害を受けていたのではないかと私は考えます。また原子爆弾が爆発したとき、外に人はいっしょんにして消えてしまったという事にも衝撃を受けました。約7000℃の火が地上から600mもの所へくると、人間の体の中の水分子はいっしょんにして蒸発し、そのあとの衝撃波で体がバラバラにくだけてしまう。そのようなことは、私には考えられなかったものでした。そして原爆の死者14万人死亡率40%。その死者のうち、2万人がいっしょんにして消えてしまったという事がとても悲しいです。原爆は、多くの人を命をうばい、生活を破壊しなによりも人の心に大きな傷を残します。原爆は二度とくりかえしてはいけません。私たちのために、話をしてくれて、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

2/8

ぼくは、この授業を聞いたことで、  
改めて、原爆の恐ろしさを  
学ぶことかできました。

痛い、熱い、苦しい、それどころではな  
いほどのものが広島市民の大半をお  
そったということかわかりました。

アメリカ、エノラ・ゲイには、多くの人々  
がうらんでいると思います。

気持ち悪い。そんなことを言てら  
れない時代があることを知って、  
今、生きている時代は、どんなに  
幸せか、どんなにすばらしいか  
を感じました。しかし、苦しく、悲し  
い時代が、何十年か前、という近い  
時代にあつたことを、ぼくたちは忘  
れてはならないと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/8

原爆のことについて、いろいろ知ることができました。知らなかったこともたくさん知ることができて良かったです。原爆については長さきと、広島に原爆が落とされたくらいしか知らなかったけど、原爆がどんなにひどいものか、どれだけの人がせくなっただかなどを知ることができました。原爆は、いっしょくとして人を消し去り、炭にしてしまうとてもこわいものなんだなと思いました。日本は、世界でたった一つの被爆国なので、もっと世界の人々にも原爆のことを知ってもらい、戦争をなくしてほしいと思います。池田義三さんは、あつうの人が体験できない、とてもおそろしいことを体験したので、どれだけこわいものかが分かっているけど、また原爆を知らない人も多いと思うので、そのおそろしさを知ってもらい、原爆というのは、絶対に、あてはまらないものだと分かってほしいと思います。この授業でいろいろなことが学びました。ありがとうございました。池田義三さんに感謝したい



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は話を聞いて知らないことがたくさんありました。広島に行ったことはありませんがテレビなどで原爆のことは知っていました。原子爆弾は強い力をもっていること、広島がどんな様子になってしまったのかを先生の話を聞いて初めて知りました。

池田 義三さんの話で原爆が自分の思っていた以上に被害があることを知りました。義三さんが実際に体験したことが私がいままで考えたことがないほどのおそろしいものでした。いふかはかれる、いなくなる、どれも考えたことがないことばかりでした。先生の話を聞き知らないことを知ることができ、実際に体験した人の話を聞けました。原爆はおそろしいものです。私は原子爆弾がなくなっほしいと思います。実際に体験した人の気持ちや見たものは自分には知ることはできませんが、話で知ることもあるのではこれから伝えてほしいです。

私は改めて平和が一番だと思いました。日本以外にも被爆国がなくても平和な世界が続いてほしいと思いました。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/8

原爆のおそろしさを90分の話を聞いて改めて知りました。また、原子爆弾投下都市の条件はあるとは思っていなかったのですが、その話も聞く事ができたので良かったです。今日の話で、原爆をくわしく知る事ができました。600mの高さに太陽みたいなのができ、その熱さで人間がやけどをしたり、人体がなくなってしまう事があったり、衝撃波で建物がこわれるなどのおそろしい出来事が昔に起きた事を知らなかったのが、知る事ができて良かったです。そして、たった1kgのウランで、広島が大きな被害になったのでびっくりしました。原爆の話をたくさん聞いていろいろな事が分かったので、この事は忘れずに、今度は自分から原爆のおそろしさを知らない人におそろしさを説明して、知ってもらえるような事が起きたら、自分としては良いと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は原爆のことをたくさん知ることが  
できました。話を聞きながら原爆が爆発し  
た当時の状況やを思いうかべるだけで  
考えたくはないようなものでした。私は今まで  
しっかりと原爆のことを聞いたとはなからたけれど、  
今回の原爆先生の話を聞き実際に原爆を体験  
した方がどのような体験をしたのか分り  
良い授業になりました。広島を破壊し  
たのはたった1kgのウランと聞きおどろきま  
した。リトルボーイにはウランが60kgも入っていた  
ということにもおどろきました。1kgで広島を  
破壊してしまうのに、60kg全部が爆発してしまっ  
た日本はどうなっていたか考えると想像もつかない  
ほど大変なことになると思えます。また  
それを考えたアメリカも怖いと思いました。

今回は日本の過去のことを知れて良い機会に  
なりました。こういうことを知ることが大切なこと  
だと思つのでこれからテレビなどでやっている  
原爆のことなどを見てみたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を受けて心に残った  
事があります。それは原爆の被害です。  
熱線を受ける人々のうちに、バラバラにくだかれ  
てしまうし、太陽ぐらいに熱いものが上空が  
落ちてくるのはおかしな事は、衝撃皮の速さが、  
音速よりも速いという事です。音より先に、  
しっけきが来るなんて、知りませんでした。  
実際その場をいた人たちは、ものすごい  
しっけきを感じたそうです。それは、  
60kgおとしたのに、1kgしかつかっていか  
た（ということです。1kgたけても広島人口の死者  
の数が40%もあるのに、60kgをつかたが  
日本がなければ、という（？）のしっけきがあると  
思っています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今日の原爆先生の授業を受講して思ったことは、原子爆弾投下都市の条件が①直径5kmを超えること②平野であること③空襲がなかったことだとは思いませんでした。広島に投下された原子爆弾「リトルボーイ」は直径3.1mで重さは約4tだとは思っていませんでした。リトルボーイは日本語に直すと「少年」という意味だと言っていたのでビックリしました。

原子爆弾はパラシュートでおろされたと言われていたと言っていたけれど、パラシュートはありえないと考えていたそうでも、その前にフジオジアンテがパラシュートでおろされたから原子爆弾もパラシュートでな、と誤かいされたからビックリしました。

原爆先生の授業を受けて、あまり知らなかった原爆のことが分かってよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

3/8

原爆は、とても面白いということが分りましたそのほかにも色々なことが分りましたとくに原爆を落とす条件というのがあるということを始めて知りました①直径5kmを超える都市②平野であること③空襲がなされた。という条件でした。ほかにも原爆を投下した後には熱線、衝撃波、放射線があるということも知りました。



名前は裏面に記入してください

ぼくは、平和について全く知りませんでした。今日の授業を受けて新しくたくさんを知りました。

例えば、原子爆弾投下都市の条件や原爆によっての三つのことです。

原子爆弾投下都市の条件

一つ…直径5kmを超える。

二つ…平野であること。

三つ…空襲かたがた。

原爆によっての三つのこと

一つ…熱線が強い。

二つ…しょうげき波。

三つ…増える放射線。

このように戦争にあつた人はすごく苦労しています。だからこそこれからはぜったいに戦争はしたくありません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

この授業を受けてあらためて原爆の被害  
の大きさかわかりました。ほくも原爆資料  
館に行き、たこしがあり写真であたところ  
にも行きました。原子爆弾の力はわか  
ていました。けども爆はつの中核部分が100  
万℃まわりの温度が太陽よりもあつい7000℃  
もあるなんてびっくりしました。それと、  
候補になった都市が広島、長崎、小倉だけ  
でなく、横浜、新潟、京都も候補になっ  
たなんて女台めてしりました。

ほくは、この授業を受け二度と戦争  
はしないしてほしいとおもいました。戦争  
は、人の命をうばうだけでなく、家や仕  
事場をうばうにより大切な物をう  
ばりしりまおだがるほくは、戦争は  
もうやらないでほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆が落とされる候補にある小倉が晴天だから、私の母の実家が小倉なので、私はおそろく生まれていなかったことが分かりました。仮に生まれていたとしても、原爆病、何らかの障害をもっていたことでしょう。また、原子爆弾は、熱線、衝撃波、放射線の三つで都市を石皮かいし、人々を無残な姿にします。そして、科学の技術が進むことによつて生まれてしまった原爆の1000倍の力をもつ水爆核爆弾を使わないようにすることをもっと呼びかけるべきだと思ひました。ゴルフボールほどのウラン1kgだけが燃焼したけれど、水爆が生まれ、技術の進歩、原爆はおそろしいと思ひました。だから、私は核兵器の無い世界をふくりたいと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

2/8

私は、今日の原爆のお話を聞いて今まで以上に原爆の怖さを知ることができました。今までは原爆というものは、人々の人生をすべて奪う怖いものだと思ってきました。しかし今日のお話で、原爆には、怖いという表現では表せないような力があることを知り、改めて原爆に対する怖さを感じました。また、池田先生の話し方が実際に原爆の体験をしていない人でもひびきを感じられるような話し方で感動しました。クイズとして、太陽の表面温度が何℃かと聞かれたとき、私がすぐに答えられたのは、クイズで出される前に自分自身で、太陽の表面温度と比べていたからです。太陽よりはるかに高い温度が上空600m地点ととても近いところで燃焼したと聞いたとき、私は驚きの表情をかくせませんでした。今回のお話で改めて原爆のひびきを知ることができました。聞くだけでなく、目で見てみたかったので、原爆ドームを見に行き、今の世の中が

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

ずっと平和であることを願ったと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは最初の所で急にピカーンと言った  
ときがびっくりしました。みんなもびっくり  
していました。ぼくは話を聞いて、  
初めて広島に原子爆弾というものが  
落とされたと知りました。10℃でも熱い  
のに、1000℃以上の熱線が来たらもっと  
熱いんだなと思いました。  
ウランが60kg落ちてきたらどうなるか  
知れたかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

4/8

ぼくは今日の授業を受けて思った事は原爆  
 ではまじまじな人の命かうしなうという事を改めて  
 思いました。今までの原爆のイメージは一発で  
 たくさんの人を殺してしま、物かと思、ていしけ  
 れど、本当は原子の力や熱風、衝撃波などの  
 力もあって、怖を初めて知りました。それにこ  
 の原爆は5人に2人を殺すところも怖、兵器だとい  
 う事を思、いました。それに衝撃波は音より1  
 秒速100m速いとい、う事も初めて知ったし、  
 地上600mも上空で表面7000℃、中心100万℃  
 もある球体ができていた事も知り、地上の温  
 度が3000℃だった事にもおどろきました。  
 ぼくはこのおな事二度とおこさないためにも後世  
 につたえかけて、二度と戦争をしてはいけ  
 ないと思、いまして。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

ぼくは先生の話聞いてきた新たに戦争のおそろしさを知りました。原子爆弾の熱線が大陽の中心よりも高熱だったとははじめて知りました。爆弾の中のウラン60kgのうち1kgで広島市を火の海にするこのウランがもし60kg全てにねんじょうしていたらと思うと体がぞくぞくしました。先生のお父さんが遺体の処理をもしぼくがやっていたらとてもつらい言葉に出ないほど苦しかったと思います。ぼくの親せきでもこの戦争を体験した人がいたような気がしたので戦争のことについて聞いてみたいです。

本当にぼくはこの時代に生まれて良かったと思います。これから先も戦争などの争いごとがないことを願います。先生、今日の授業はとてもいい勉強になりました。特別授業をしていただきありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して感じたことは、己々めて、原爆の凄さを知ったことです。なぜなら、広島に落とされた原爆リトルボーイは長さ3.12m 重さ約4tという、とても大きな原爆で、時速300kmの速で落ちてきて、中には60kgのウランという原子が入っていて、そのうちのたった1kgつまり、 $\frac{1}{60}$ が燃焼消しただけで広島市がなくなったので、もし入っていたウラン、60kgが燃焼したら日本がなくなっていたかもしれないからです。また、衝撃波の速さが秒速440mで、音速の秒速340mを100mもこえたのは、すごいと思いました。また、3.12mの物が200mほどなり、表面温度が7000度、中心温度が100万度になったので、表面温度が太陽の表面温度の6000度をこえたのです。すごいと思った。そのものが地上から600mのところにあるということは、太陽が地上600mのところまで下がったことと同じなので、すごい力だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆の恐ろしさがあったため伝わり  
 ました。国語の授業で原爆ドームについて学び、  
 原爆の怖ろしさを知ったのですが、コンクリートでできているもの  
 なのに、一瞬にして、吹き飛ばしてしまうことにおどろ  
 きました。また、広島におとされた「リトルボーイ  
 と呼ばれる原子爆弾」には、ウラニウムと呼ば  
 れるものが60kgも入っていたことにとろろど  
 ろりました。あと、原爆でやけどをおおった人  
 たちがたくさんいて、ゆうれいのように手を  
 たれさけているのはこわいと思いました。  
 原爆の恐ろしさは、外にいた人を一瞬で  
 けしてしまうほど恐ろしく、放射線があ  
 びて、原爆病で苦しむ人々がとてつもない  
 思いをしたんだと思います。この原爆先生のお話を  
 を聞いて、次にこのようなことがないように、  
 次の世代に伝えていきたいと思いました。  
 原爆の恐ろしさを伝えてくれてありがとうございます。  
 ました。リトルボーイにつまんだウラニウムが60kg  
 全て原爆したら、日本の島がなくなる



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、この学習で改めて原爆の悲惨さを知りました。でも知らないことばかりだったので、知れよかたです。例えば、原子爆弾投下都市の条件、候補になっていた都市が横浜や新潟、京都だったことなどです。私は、広島におとすとなたらおとすのたと思っていました。が、広島がダメだったら小倉、小倉がダメだったら長崎のふたになつていたことにおどろきました。広島と長崎の原子の材料がちかうというのを考えたこともなかったのにおどろきました。原爆は、熱線、衝撃波、放射線が強い、というのは知らなかった。衝撃波が1回目、爆発したときの音なのは分かってたけど、2回目があって、その音が地面にはねかえた音たというのを知りました。

今回の学習を通じて、戦争は本当にや、ては、け、ない、な、と改めて思いました。このことをいろんな人に伝えられれば、いいと思いま。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の話を聞いてほくは、原爆が投下された後に、すごく苦しい生活をしていたという事が分かりました。トラックに乗っていた時に大やけどをしている人を助けようとする、ひふがズルズルとなっていて助けられなかったというのはとても苦しいと思いました。また原爆の重さか47もありとてもおどろきました。候補になった都市が6つもあり、しかも最初京都に落とそうという意見が一番あってびっくりしました。また原爆が太陽の表面よりあつりことを知り、金矢かとける温度よりも高いことを知って改めて原爆のこわさを知りました。日本に落とした原爆より1000倍の原爆を作っていることを初めて知って今後絶対に戦争をしてほしくないという大切さを知ったのでこれから全部の国が戦争をしない安全な世界になってほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

2/6

原爆についてはあまりくわしくしらなくてただ普通の爆弾よりもずっと恐ろしいものとして思っていました。たけど、今回の授業で原爆の恐ろしさ、怖さがよくわかりました。先生のお父さんのビデオを見て先生のお父さんが泣いてはもうのもわかると思います。話を聞いてどれだけのいさんなものを思い出してもらい話をしていたらいてもらって、ずっと怖いものなんだとわかりました。それに傷口に虫がいて、しかも被爆者はふつうに歩くと脇がこぼれて痛りから前をなめに手を伸ばして、想像しただけでもいさんなのかわかります。今回は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくが驚いたのは、広島に落とされた原子爆弾は予定の60分の1しかウランが使われていなかったということです。しかも現在の科学ではその1000倍の1tものウランを爆発させることができ、その爆弾を世界の各国が持っていることにはさらにおどろきました。ぼくは、この爆弾を永久に使われないようにするためには、戦争をしなければ良いのですが、そうするためには、一つだけの被爆国、日本の実際に戦争を経験した人が世界の人々に戦争の悲惨さ、原爆の悲惨さを伝える必要があると、今回の授業で感じました。

ぼくは実際に戦争を経験したことがありません。だから戦争を経験した人から見れば、もっと戦争は悲惨だと思いがかもしれませんが、今日の授業で知ったことや感じたこと、考えたことをより多くの人に伝えていくことができれば良いと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/8

私は、池田義三さんが17才で軍隊に入っていることにとってもおどろきました。17才で入る義三さんは勇気がありとてもすごいと思いました。社会の授業で原爆については知っていたけれど、「リトルボーイ」や「エノラ・ゲイ」、「ラジオソング」などのことは知らなかったのを知ることができて良かったです。また、原爆を落とされる候補になった都市が広島や長崎以外に「京都」や「横浜」があったことにおどろきました。「ウラン」という言葉も初めて知りました。ゴルフボールぐらいの大きさで1kgのものが広島を原爆で炸裂させることにもおどろかされました。しかもその原爆によって24万人の被爆者、14万人もの死亡者、死亡率40%ということにとっても悲しさを感じました。この授業を通して、あらためて戦争の悲しさ、苦しさを学びました。二度と戦争をしてはいけないとあらためて思いました。そのためにも、次の世代へ戦争のことを伝えていかなければいけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

2/8

原爆がど来た<sup>だけ</sup> 恐ろしいかが良く分かりました。熱線にあたると、体中の水分が無くなり、炭化してしまうと聞いてすごくおどろきました。また、衝撃波が音より速いのでおどろきました。兵隊さんたちに目かけを求めた人たちの姿を想像するだけでぞっとしました。原爆の外周が太陽より熱い7000℃というのは、本当にびっくりしました。さらに、それが600mの所にあると聞いて、そんなところがあるとは思っていませんでした。今だとその原爆よりも、と被害がでる原爆が作れるけれど、そんなものはもう二度と使ってほしくないです。今回の授業を受けて、平和というものがど来た<sup>だけ</sup> 怖<sup>ば</sup>らしいのか分かりました。また、もう二度と戦争はしないでほしいです。今、自分が生きていることがとても貴重なものだと思<sup>い</sup>い、これからの目を大<sup>た</sup>力<sup>ちから</sup>にしたいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私はこの話を聞いて、とてもおそろしくそしてかわ  
なりました。被爆者たちは人間とは思えないすがたと  
聞きそして、14万人の内2万人もの人々は考えるひまもなく  
姿なくしてなくなったということに原爆とおそろしく  
そして、多くの命がなくなったのがよく分かりました、

ウラン1kgでゴルフボールの大きさでアメリカでは  
60kg分くらいの物がつんとあったときいた時おどろきました。  
1kgで広島を爆発させたものが60もあり、これでは  
日本だけの問題にもとどまらなかったと思います。  
当時の「リトルボーイ」のものの約1000倍の力がある  
ものを今現在世界の国々が持っているとき  
これにもおそろしい気持ちがかこみあげてきました。

そして広島などのほかに、京都や新潟もこう補  
入っており京都が一番希望が強かったものの文化財な  
どの人類の宝があったためやめたという話も印象に残  
りました。そして私の青森に住んでいるおじいちゃんもあと一年  
はやく生まれていたら軍に入っていたかも知れなかった  
ので日本は、もう戦争一生してはいけないという気持ち  
が強くなり、そしてこの話は一生忘れてはいけないお話だ



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/8

私は、池田さんの原爆についての授業を受講して、原爆の怖さを改めて実感しました。以前、国語や社会である程度は知っていたのですが、くわしく、さらに実体験を話してもらいより深く知ることができました。私はアメリカが日本、  
そして世界が大切にしている文化財を壊さなかったのが良かったです。また、広島に投下された原爆はおよそ4tもあり、その内60kgがウランであることに驚きました。私はもしウランの燃焼した量が1kgではなく60kgであれば、広島県だけでなく近くの県にまで被害が及び、その県は消滅してしまうと思います。60kgの60分の1の量で広島市がほぼ消滅しかけたので、そう思いました。池田さんの父・義三さんがもし亡くなっていたら、この授業を聞くこともできなかったので、原爆の怖さ、そして命の大切さを感じることができました。今の日本は憲法によって核兵器を使用できないようになっているので世界各国がこのような憲法(条約)を作れば平和な世界になると思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、この特別授業を受けて、池田真徳さんがお父さんの義三さんになりきって説明して、いて、すごく原爆が怖いことを改めて知りました。国語の勉強でも少しやりましたがここまで原爆を知ると怖かったです。真徳さんのお父さんが兵隊さんだと知っておどろきました。特に、原爆が約7000度で大陽の表面温度よりも熱くて体がーしゃんととけてしまうくらいの温度でした。60kgのウランがありその中の1kgだけが爆発しただけでも町一つ分を破る力があってびっくりしました。1kgだけ爆発して良かったなんて言てはいけません。義三さんの苦労がよく分かりました。義三さんもあまり話したくなかったのではないのかとぼくは感じました。でも広島原爆の悲惨さを伝えるにはこのくらいしないとだめなんだなと思いました。真徳さんと義三さんが行った広島の資料館の人の模型でもすごく怖かったのに義三さんが「きれいすぎる」の言葉でぼくはおどろきました。原爆の時はとれた「けの人か





名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

候補になった都市が、広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都  
 とともにあった。このことを初めて知りました。また、最初は条件に  
 一番当てはまる京都だった。このことも知りました。しかし、京都  
 は、1200年を超える歴史があり、重要な財宝をこわさない方が  
 良い。このことで候補から除外された。聞いてびっくりしました。  
 「ラジオゾンデ」という物は、空気の気圧を測ったり、温度を測り  
 たりできる機械です。ゾンデ - と思いました。広島に投下さ  
 された原爆「リトルボーイ」は回転しながら落ちることを初めて  
 知りました。でも、リトルボーイについているしっぽで風を上手に  
 利用して、姿勢を固定することにおどろきました。熱線について  
 は、直径200mの球体の中心が100万℃もあることにびっくり  
 しました。また、周りの温度でも7000℃あってどれくらい熱さなの  
 か予想もできないくらいでした。太陽でも6000℃あるのにそれ以上に  
 熱い球体がある。このことが信じられません。また、  
 球体から600mはなれていても3000℃の熱さが私たちのいる地  
 面に来ると聞いてびっくりしました。3000℃とは生き物の内臓まで  
 の水が蒸発してしまい、炭になってしまうと聞いて、そんなに熱いん  
 だ - と思いました。ゴルフボールくらいの大きさで1kgしか重くないのに広  
 島をいっしょんで焼いてしまうことに、原爆の悲惨さ、怖さを改めて知り



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、特別授業を受けてとても印象に残ったことが  
 ありました。1つは、当時の広島市の人口35万人で、投下  
 された原子爆弾によて、24万人が被爆し、14万人が  
 死んでしまったことです。死亡率が40%だったのがとて  
 もおどろきました。2つ目は、池田先生の話です。特に、  
 トラックで市街地の中を進んでいると、ギリギリに焼け  
 こけた人が助けを求めてくる時が、頭の中で想像して、  
 とても体がふるえました。また B29ばくげき機や「ENOLA  
 GAY」の言葉の意味、ばく発時の熱線やばくげき波の  
 ことまで、くわしく教えてとても勉強になりました。3分間  
 の原子爆弾投下のビデオでは、その瞬間の様子がしれ  
 て、原子爆弾のおそろしさをしることができました。  
 ぼくは、この授業を受けて、戦争や原子爆弾のおそろしさを  
 知ることができました。こんどは、ぼくたちがみんなに伝えらば  
 だと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

2/8

私は 原爆の本を読んだことがありましたが、こんなに  
くわしく知ったのは 初めてでした。原爆のおそろしさを  
とても感じました。体験談を聞き、原爆で落とされた  
爆だんのねんりょうのウランが1個だけで、広島  
の町を破かいしたことに おどろきました。また、ウランの  
1000倍の力のある爆だんを他の国が持っていること  
を始めて知りました。原爆ドームが世界遺産になっ  
てとてもよかったですと思いました。私も原爆ドームにぜひ  
行ってみたいですね。原爆先生の父の話も聞き、とても  
感動しました。原爆は絶対つくらせたくないと思いま  
した。原爆の落とす候補にした場所に横兵、京都  
なども選ばれていて おどろきました。原爆の話も聞き、  
自分が想像していたものよりすごかったと感じました。  
この原爆をつくらせないために活動している原爆先生が  
とてもすごいと思います。原爆先生の話を他の人にも語り、  
原爆のこわさを広めたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の平和学習で私は様々なことを学びました。

広島県長崎県での原子爆弾投下。これは、たくさんの方が犠牲者を出し、たいへん悲しみ、絶望、苦しみを味わった歴史に深く刻まれた出来事です。先生のその悲しい話を聞いて、私は正直言葉が出ませんでした。言葉が足りないほどのかけこで悲しくて、聞いて見ている見苦しいほどの光景を見せ、話を聞き、私は平和の尊厳がすごく感じられました。

また、池田義三さんが体験した生死をさまようような人々を間のあたりにし、それでも死者を最後までかきやることを果たしたのは、たいへんにもできることじゃないと思いました。

そして、この授業でおどろいたことは、ウラン原爆たったの1kgで、広島市を焼きつくしたということや、頭上600mに、7000°のふくれ上がった焼線があるということです。想像しただけで私は、「ゾワッ」となりました。

このように私は、原爆のあそろしさが、良にしみてわかりました。もう二度とこのようなことはおきいばならないようなこと、出来事は起こしてはならないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回の特別授業で原爆の悲惨さや、  
 恐ろしさが伝わってきました。今まで、これ  
 ほどの恐怖体験を聞いたことがなかった  
 のであまりの恐ろしさに背中がゾワーとな  
 ったり、テレビ画面や原爆先生の話を  
 聞いて、画面から目をそむけたり、耳をふ  
 さぎたいという恐怖心に襲われました。  
 原爆先生の話しを聞いていると、また  
 若い人たちが死ぬ、全身にやけどを負い  
 苦しみ、なげき、泣きさけぶなどの残酷さ、  
 14万人もの人が亡くなったというむごさ  
 悲惨さが本当に伝わってきました。な  
 ので、もう2度と原爆を投下しないことをど  
 の国でもちかってほしいです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、先生の話聞いて、大きな衝撃を受けました。原爆の悲惨さは、想像以上でした。生活の中で、とっぜん熱線、衝撃におそわれ、一瞬で自由をうばわれた人々の事を考えると、かわいそうという言葉では表せないほどの思いでした。「リトルボーイ(少年)」という名前でありながら、大きな破壊力を持つ原子爆弾は、想像しただけでもゾッとします。また、私達の600m上に太陽より1000℃も高い温度の物があり、地上が3000℃なんてことは、考えもつきません。そんな事ができる力を持つ人間は、おそろしいです。

今日の授業で、健康に生きていられること、平和な毎日を送れる事は、幸せな事だと感じました。これから先、二度と戦争をしてはいけないと思いました。原爆のざんこくさを次の世代に伝え、平和を守り続けていかなければと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/8

私は、広島に原子爆弾が落とされたことは知っていましたか、広島他に候補として横浜や新潟があがっていたのはどうもおどろきました。今日の授業で今まで私が戦争や原爆について知っていたことはほんの一部だったのだと分かりました。初めて知ったことは原爆の方向、太陽よりも表面温度が高かったこと、衝撃波が音速より速かったこと、60kg積まれていたウランが1kg燃焼して爆発しただけで当時の広島市民の5人に2人が死んでしまったことが特に印象に残りました。私は、今までも「二度と戦争はくり返してはいけない」と耳にしたことはありましたがこのような実際の体験を聞くことは初めてでした。今回おたいたいな機会はあまりないので貴重なお話が聞けて良かったです。私の祖父は戦争を体験しているので戦争についても聞いておようと思いました。また、私たちから

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

次の世代にも戦争体験を伝えていかねばならないと思います



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

私は、先生の授業を受け、話を聞き、改めて原爆は恐ろしいものであると感じました。また、この世界に核兵器や原子力発電所などは新しく作り出してはいけなし、現在あるものは、なくしていく必要があると思いました。私は、原爆が「恐ろしいものだ」とは知りながらも、深く掘り下げてゆしく学ぶことが怖く、さけていました。しかし、先生の授業を聞き、原爆の恐ろしさとともに、危険さを学び、未来につなげていきたいと思いました。日本は世界で唯一の被爆国。そのため、原爆の怖さを様々な角度から考えることもできると思うので、家に帰ったらまず、親に先生の授業のことを伝えることからはじめたいと思いました。原爆の影響は大きく分けて、熱線、衝撃波、放射線の3つで、高い温度により人間が持つ水分は蒸発し、炭化することにおどろきました。今は技術が発達し、さらにい力の増したものがつくられていることも知りました。これからは核兵器のない平和な世の中を日本が頭を悩ましてつくっていくほしいと思います。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/8

私は、今回の原爆先生の特別授業を受けて、以前より、何十倍も、原爆の非さんさを覚えました。そして、原子爆弾投下は、これから先、絶対にやっばならないということを学びました。

池田義三さんが軍隊として行ったことは、今では考えられないうほどうごいことだと思いました。

原爆先生から学んだことはたくさんありました。その中で特におどろいたことは、強れった熱線と、衝撃波で、人の体の水分が一しゅんて蒸発し、体がバラバラになることで、一しゅんにして消えてしまうことです。これは、一番心に残っています。また、14万人もの人々が死亡し、その中の2万人が一しゅんにして消え、5人に2人が死亡ということを知り、とても、原爆はおそろしいものだということを学びました。私は、この授業を受けて、原爆のおそろしさを未来の人々に教えられたらいいと思います。また、人のために下さることを、小さなことから未来へつなげていきたいと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今日授業を受けて原爆がどれだけおそろしいのか、改めて知ることが出来ました。私は広島原爆についてかかれた本を何冊か読んだり原爆資料館に行ったりしているのですが兵隊さんの目線で見た「広島」は聞いたことがなく新せんな気持ちでした。今日の話では本を読んでも資料館に行っても分からない原爆投下直後の広島の様子が全て分かりました。原爆が爆発した周辺の様子が話を聞いていると頭にうかんで来てとてもおそろしく、ふるえが上まらなくなりました。「原爆はおそろしいもの」と昔から知っていたのですが、近くにいた人たちは一瞬間で消え、ものすごい量の放射線を残していき、多くの人を苦しめる原爆はもう二度と使っては行けないと改めて思いました。